



美しいふるさと近江を、  
さらに深く美しく

## 応募規定

- 【テーマ】近江(滋賀県)をテーマにしたものであれば、エッセイ、紀行文、写真紀行、論文など、ジャンルを問いません。但し、読者となる方のことを配慮し、平易な表現、叙述であることを望みます。
- 【応募資格】年齢、国籍、職業、個人、団体の制限なし。プロ、アマを問いません。
- 【応募方法】日本語での応募。400字詰めの原稿用紙で250枚から300枚以内。  
・パソコンなどの原稿は、上下左右30mmの余白、1行40字×25行の設定のもと、A4サイズ用紙に印字し、400字詰め換算枚数を明記(第1次選考に残った方は、後日、そのデータをご送付いただく場合があります)。イラスト、写真などを掲載される方は、原稿とは別にお送りください。
- 【提出方法】作品に、住所・氏名(本名/フリガナ)・年齢・職業(勤務先・学校名)・電話番号と簡単な経歴を明記した上、下記宛までご郵送ください。  
〒529-1303 滋賀県愛知郡愛荘町長野415番地  
NPO法人 たねや近江文庫「たねや近江文庫ふるさと賞」係  
Tel:0749-49-5932 Fax:0749-42-5775 E-mail:omibunko@taneya.co.jp
- 【締切】2008年5月31日 ※当日消印有効
- 【主催】NPO法人 たねや近江文庫
- 【後援】株式会社たねや、株式会社クラブハリエ
- 【選考委員】山本徳次(たねやグループCEO)/川島民親(NPO法人たねや近江文庫主宰)/谷口徹(彦根市教育委員会学芸員/宇佐美英機(滋賀大学経済学部教授)/西村邦和(元滋賀県小学校長会会長)/石田潤一郎(京都工芸繊維大学教授)/武市一幸(株式会社新評論代表取締役)
- 【諸権利】応募作品の編集・出版に係る諸権利は「NPO法人 たねや近江文庫」に帰属いたします。
- 【発表】2008年秋  
最優秀作品は、「シリーズ近江文庫」の1冊として、株式会社新評論より全国向けの市販商品として出版します。また、滋賀県内の図書館はじめ諸施設に寄贈いたします。
- 【賞金】最優秀賞 30万円  
佳作 5万円
- 【その他】・原稿の返却はいたしません。  
・作品は未発表のものに限ります。  
・選考結果に関するお問い合わせはご遠慮ください。  
・優秀作品を出版するにあたっては、出版社の編集者より原稿の修正・訂正・加筆などをお願いする場合があります。